

2011 年度 小委員会活動成果報告案

(2012 年 1 月 22 日作成)

小委員会名	二次設計規準作成小委員会		主 査 名：和泉信之 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 鉄筋コンクリート構造運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：壁谷澤 寿海
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	二次設計（保有水平耐力の確認）に関する設計指針（仮称：鉄筋コンクリート構造保有水平耐力計算規準・同解説）案を作成する ・ 1 年目：計算規準案の本文・解説を作成し、設計例などにより検証する。 ・ 2 年目：計算規準・同解説案の第 1 版原稿を作成する。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：和泉信之 (千葉大) 幹事：黒瀬行信 (清水建設)、福山洋 (建築研究所) 委員：市之瀬敏勝 (名工大)、鹿島孝 (竹中工)、加藤大介 (新潟大)、壁谷澤寿海 (東京大)、衣笠秀行 (東京理科大)、倉本洋 (大阪大)、塩原等 (東京大)、角彰 (日総試)、勅使川原正臣 (名古屋大)、蛭川利彦 (九州大)、浜田公也 (ピーエス三菱)、平石久廣 (明治大)		
設置 WG (WG 名：目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保有水平耐力規準作成 WG：計算規準案の原稿作成 ・ 設計例作成 WG：試設計による規準案検証及び付録（設計例）作成 		
2011 年度予算	700,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	1. PD「鉄筋コンクリート造建物の保有水平耐力と地震被害」 参加者数 309 名 (資料名) 同上
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 規準骨子案の課題・意見の聴取：大会 PD 実施によりほぼ達成。 2. 規準案の作成：実施しているが、条文により進捗度が異なる。 3. 規準案の検証：規準案の進捗度に応じて適宜実施している。
委員会活動の問題点 ・ 課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員会活動時間の減少：昨年は、東日本大震災への対応により委員各位の委員会活動への制約が生じた。 2. 新規提案内容の検討：他の小委員会 WG から新規に提案される内容を規準案へ取り込むため、他の条文・解説との検討が必要である。